

## 2021/09/05 中国語作文の会 第43回

次の日本語を中国語に直しなさい。（今回は前半と後半で話が繋がっています。）

前半：「大切なのは何を言うかではなく、誰が言うかである。」有名なこのセリフは、人間関係の本質と社会の残酷さを同時に言い表している。イメージしやすいように、高校の文化祭の出し物をクラスみんなで考えている場面を想像しよう。顔が良くて人気がある子の意見は通りやすいし、クラスの中心人物の意見は誰も否定しない。しかしクラスの嫌われ者が一度口を開けば、誰もが嫌悪の表情を浮かべ、たとえ（その意見を）否定はしなくても自分達の構想（出し物）からは自然と外してしまうのだ。仕事でも同じことが言える。同じ提案内容でも営業成績トップが言えば通るし、ダメな営業マンが言っても全く売れないのだ。

中国語

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

後半：人間的魅力を磨けばいいのか、外見を磨けばいいのか、強いて言えば行き着くのは「人に信頼される人間かどうか」であろう。クラスで人気があるのも、営業成績が1位なもの、結局はその人の内面・外面双方から湧き上がる人間的魅力が非常に高く、周りに信頼されやすいからであろう。ここであなたが取れる選択は二つである。一つは人間的魅力を鍛えること、もう一つは環境を変えることだ。前者は時間がかかるし「これ！」という特定の方法も無いので難しいが、後者は「ありのままの自分を受け入れてくれる場所」を探すのは前者よりもチャンスがあるのではないだろうか。（そうは言ってもその環境を探すのも容易では無いのだが…。）

中国語

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

<メモ>